

教授会議事録

日時：平成29年1月10日（火）14時00分から16時30分

場所：電気通信研究所大会議室

議事に先立ち、人事異動者から挨拶があった後、議長から、人事異動について報告があった。

前回議事録の確認

平成28年12月13日（火）開催の定例教授会議事録について承認した。

I. 報告事項

1. 学内外諸会議等報告

(1) 部局長連絡会議

議長から、12月20日（火）開催の部局長連絡会議について、配付資料により下記事項について報告があった。

- ① イノベーション促進産学官対話会議
 - ② 第3期中期目標期間における指定国立大学法人の公募
 - ③ 指定国立大学TF報告（全学施設等の組織再編（案））
 - ④ 指定国立大学TF報告（新領域創生部（仮称）の設置）
 - ⑤ 平成28年度東北大学MOOC
 - ⑥ 平成28年度東北大学入学状況
 - ⑦ 博士課程への進学意識と経済的支援に関するアンケート調査結果
 - ⑧ 平成29年度入学試験の日程・試験場
 - ⑨ 第69回東北大学祭の日程
 - ⑩ 平成27年度に係る業務の実績に関する評価結果
 - ⑪ 平成28年度部局評価結果（第2次）
 - ⑫ 改正育児・介護休業法等の対応方針
 - ⑬ WP1新規公募対応タスクフォースの設置
 - ⑭ 平成29年度科学研究費助成事業の応募状況
 - ⑮ 平成28年度安全保障輸出に関する定期監査報告書
 - ⑯ 今後のバイ・ドール条項による国等への報告対応
 - ⑰ 平成29年度新任教員研修
 - ⑱ 平成30年度概算要求及び平成29年度総長裁量経費
 - ⑲ 会計実地検査
 - ⑳ 修学上の合理的配慮の提供に関する対応
- (2) 情報シナジー機構全学情報化戦略会議

議長から、全学的基盤経費の試算額等について配付資料により説明があった後、全学情報基盤整備を進めてきたこれまでの経緯及びこれに係る経費等について補足説明があった。

(3) 学務審議会

配付資料により以下のとおり報告があった。

- ①学部入学前研修生（仮称）について、非正規生の身分を付与すること。
- ②スタディ・アブロードプログラム及び海外体験プログラムを全学教育科目として取り扱う場合の申し合わせを一部改正したこと。
- ③研究倫理教育の開発検討ワーキンググループの中間報告がなされたこと。

(4) 研究教育基盤技術センター運営専門委員会

配付資料により以下のとおり報告があった。

- ①第3期（平成28～33年度）の全学の設備整備に関するマスタープランに基づく概算要求について、平成28年度、平成29年度は不採択であったこと。また、平成30年度のマスタープランに基づく概算要求は、前年度、前々年度の不採択にかかわらず当初の整備計画のとおり概算要求を行うこと。
- ②テクニカルサポートセンターの利用申請がWebベースになり、1月16日（月）から稼働すること。
- ③テクニカルサポートセンターに登録する「共用対象範囲設備リスト」が1月中に学内限定で公開されること。

(3) URA 連携協議会

以下のとおり報告があった。

- ①東北総合通信局によるSCOPEの説明会が開催されたこと。
- ②社会にインパクトある取組みについて、農学研究科の食品関係のプロジェクトについて紹介があったこと。

(4) 研究大学強化促進事業実施委員会

配付資料により、以下のとおり報告があった。

- ①URAの人事制度（任期、裁量労働制の導入等）について検討中であること。
- ②知のフォーラムについて、本研究所から提案の2件が採択（内定）されたこと。

2. 運営会議等報告

(1) 将来計画委員会

配付資料により、IT21センターの見直しに伴う「新IT21研究開発センター（仮称）」構想の検討状況について報告があった。

なお、議長から、これについては協議事項として議論するとの発言があった。

(2) 研究企画委員会

以下のとおり報告があった。

- ①ERATO（戦略的創造研究推進事業 総括実施型研究）の研究総括候補者に教授5名を推薦したこと。

②「知のフォーラム」へ本研究所から2件応募しており、2件とも採択となったこと。

(3) 人事委員会

以下のとおり報告があった。

- ①教員個人評価について、評価結果を本人へ通知する準備が整ったこと。
- ②来年度の外国人客員研究員について応募が8名となり、最終締切は2月末となっていること。

(4) 安全衛生委員会及び安全衛生管理室

配付資料により、以下のとおり報告があった。

- ①1号館2階廊下の配電盤でヒューズが飛んでいたことがあり、現在は復旧しているが、原因について用度係で調査していること。
- ②法令により事前届出が必要な実験装置等について、届出が徹底されていないこと。特に、他部局での予算による購入や通研外からの移設の場合、また、通研内で移設する場合も届出の対象になるので、周知いただきたいこと。
- ③長時間勤務について該当はなかったこと、また、1ヶ月で45時間を超えた者が2名いたとの報告があったこと。
- ④本館3階トイレ前のゴミ箱のところに薬品ビンの不正廃棄があり、廃棄方法の周知徹底をお願いしたいこと。

(5) 学部教務委員会

下記事項について配付資料により報告があった。

- ①クォーター制導入に伴う学生便覧への記載について
- ②平成29年3月学位記授与式及び平成29年度入学式の挙行について
- ③アドバイザー教員の指導マニュアル及びクラス担任の役割について
- ④早期卒業制度の要件の変更について
- ⑤出張講義等について
- ⑥研究室配属結果について
- ⑦平成29年度一年生オリエンテーション合宿について
- ⑧最終講義について
- ⑨平成29年度専門教育科目時間割について
- ⑩再試験の日程について

(6) 進路指導委員会

以下のとおり報告があった。

- ①第2回ガイダンスがあり、1企業に対し「大学推薦」と「自由応募」を併用できることが学生に伝えられること。
- ②企業フォーラムが開催されるので、積極的に参加してほしいこと。
- ③進路指導調書の提出について、2月10日（金）締め切り厳守のこと。

(7) 系内大学院教務委員会

下記事項について配付資料により報告があった。

- ①インターンシップについて

- 1) 単位認定に係る勤務時間数が変更になったこと。
- 2) インターンシップの際、「届出」は提出必須であり、「報告書」については単位認定を要する場合に提出するものであること。

②平成29年度工学研究科前期課程時間割について

(8) 広報室

大阪大学広報担当者の講演会について以下のとおり開催案内があった。

日 時：平成29年1月18日（水） 午前10時30分から

場 所：本館5階 M531 セミナー室

講演者：伊藤 雄一（大阪大学 クリエイティブユニット 准教授）

題 目：部局ブランディングとその方法－大学広報と部局広報との比較－

3. 平成28年度部局評価（第2次）結果について

議長から、平成28年度部局評価（第2次）結果について、配付資料により報告があった。

4. 平成29年度概算要求について

議長から、平成29年度概算要求について、配付資料により報告があった。

5. 電気通信研究機構について

以下のとおり報告があった。

- ①特任教授（運営）について評価を行い、再任が承認されたこと。
- ②台湾工業技術研究院（ITRI）との了解覚書（MOU）延長書面式及びワークショップについて報告があったこと。
- ③平成29年度総長裁量経費について、シンポジウム開催、社会実装推進、人件費等例年のとおり申請することとしたこと。
- ④全学で検討されている組織変更に関連し、電気通信研究機構の名称について、本部事務機構と協議していくこととしたこと。

6. スピントロニクス学術連携研究教育センターについて

配付資料により以下のとおり報告があった。

- ①平成28年12月12日（月）～13日（水）に北海道大学において開催された「第21回スピン工学の基礎と応用」研究会を共催したこと。
- ②平成28年12月16日（金）～17日（土）に九州大学において開催された「第15回 スピントロニクス入門セミナー（International School on Spintronics and Spin-Orbitronics）」及びこれと連続して平成28年12月15日（木）～16日（金）に開催された「Korea-Japan Spin-Orbit Workshop」を共催したこと。
- ③アジア太平洋物理学協会（AAPS）が発行している機関誌 AAPS Bulletin の2

016年10月号に「Spintronics Research Network of Japan (Spin-RNJ) and Centers for Spintronics Research Network (CSRN) Launched」と題して本センターに関する記事が掲載されたこと、また、同誌2016年12月号にはより詳しい紹介記事が掲載されたこと。

7. その他

(1) 職員及び学生の受賞について

議長から、職員及び学生の受賞について、配付資料により説明があった。

(2) プレスリリースについて

プレスリリースについて、配付資料により説明があった。

(3) 受託研究の受入について

議長から、民間等との共同研究の受入について、配付資料により説明があった。

(4) 研究所等研究生の受入について

議長から、研究所等研究生の受入について、配付資料により説明があった。

(5) 奨学寄附金及び受託研究の受入（第3四半期分）について

事務長から、奨学寄附金及び受託研究の受入（第3四半期分）について配付資料により説明があった。

(6) 機動的な研究グループの申請等について

来年度から新規に機動的な研究グループの設置を申請する場合、及び現在のグループを継続する場合の手続き等について、配付資料により説明があった。

(7) 研究費の適正な執行について

研究費の適正な執行について、配付資料等により説明があった。

(8) 次期総長選挙について

現総長の任期満了に伴う次期総長選挙について、以下のとおり報告があった。

① 3月に教育研究協議会で候補者10名が選出されること。

② 5月に上記候補者10名についての意向投票が行われること。

③ その後、総長選考会議において、意向投票の結果を踏まえた5名を超えない範囲の候補者について諮り、決定すること。

II. 協議事項

1. 平成29年度外国人研究員（客員部門）の任用について

議長から、平成29年度外国人研究員（客員部門）の任用について、配付資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。

2. 平成30年度概算要求について

議長から、平成30年度概算要求について、配付資料により説明があり、要求内容について審議の結果、これを承認した。

3. 平成29年度総長裁量経費要求事項について

議長から、平成29年度総長裁量経費要求事項について、配付資料により説明があり、要求内容について審議の結果、これを承認した。

4. 指定国立大学法人について

議長から、国立大学法人法の一部を改正する法律が施行されたことによる指定国立大学法人の認定にかかる高等研究機構(研究特区)の拡充に関連し、高等研究機構に「新領域創成部」を設置するとの提案、及びその構成、任用等について配付資料により説明があった。

5. 新IT21研究開発センター(仮称)の構想について

将来計画委員会における新IT21研究開発センター(仮称)の構想に係る検討状況等について配付資料等により説明があった後、萌芽研究ラボについて本研究所以外の資金の導入を目指すこと等、種々審議の結果、資金(予算)、共通インフラ等設備の利用を含めた構想とその実施時期について、さらに検討を進め次回の教授会で報告することとした。

III. その他

1. その他

(1) 運営協議会について

議長から、運営協議会について配付資料により説明があり、修正等があれば総務係まで申し出てもらうこととした。

(2) 各部門長・各委員の交代について

各部門長・各委員について配付資料により説明があり、来年度 交代の委員等について申し出てもらうこととした。

(3) 平成29年度共同プロジェクト研究公募要項について

平成29年度共同プロジェクト研究公募要項について、従来から申請方法が大きく変わり、日本語については電子申請となること及びその申請方法の概要、英文申請については従来同様であることの説明があり、申請にあたっては主に以下の点について留意願いたいとの説明があった。

①通研対応教員、研究代表者共にID登録を行うこと#

②通研対応教員は以下を行うこと。#

1) 研究代表者と予め申請内容を協議すること。#

2) 研究代表者のユーザ登録情報を確認すること。#

3) 申請書の内容を確認すること。#

(4) 共同プロジェクト研究発表会について

共同プロジェクト研究発表会(平成29年2月23日開催予定)について配付資料により説明があった。

(5) 学際高等研究教育修士・博士学生の募集について

学際高等研究教育院の修士・博士学生の募集について配付資料により説明があり、電気・情報系の関連する領域の学生が少なく、博士課程進学を希望する学生には優れたサポートシステムであることから、是非、積極的に応募するよう勧めてほしいとの発言があった。

(6) 東京フォーラム2017について

東京フォーラム2017について以下のとおり決定されたとの報告があり、例年より1ヶ月前倒しの日程となっていることから、関係各位には留意願いたい旨付言があった。

日 時 平成29年10月31日 (火)

場 所 一橋大学 一橋講堂 (学術総合センター内)

(7) 次回の開催について

平成29年2月14日 (火) 14時から開催することとした。

以 上